

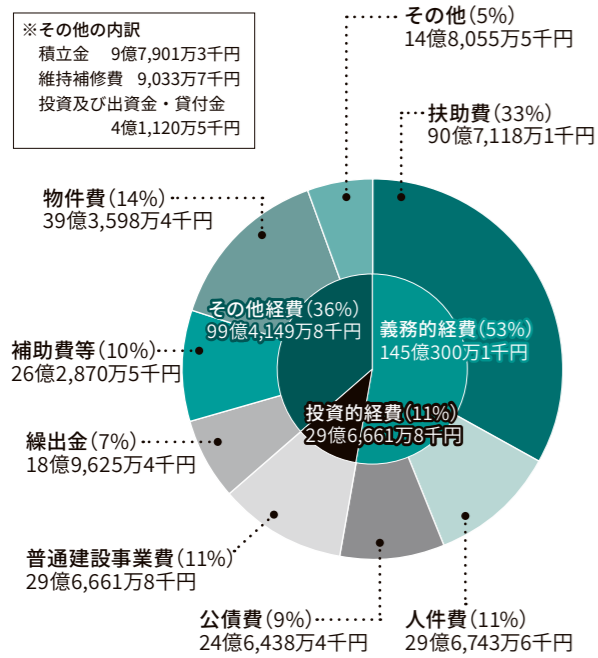
市の貯金と借金(令和4年度末)

(貯金) 財政調整基金	40億6,924万3千円		
減債基金	7億8,989万1千円		
特定目的基金	34億2,812万2千円		
合計	82億8,725万6千円	市民1人当たり	12万8,578円
(借金) 市債(一般会計)	209億6,038万9千円	市民1人当たり	32万5,204円
市債(企業会計も含む)	301億3,399万円	市民1人当たり	46万7,534円

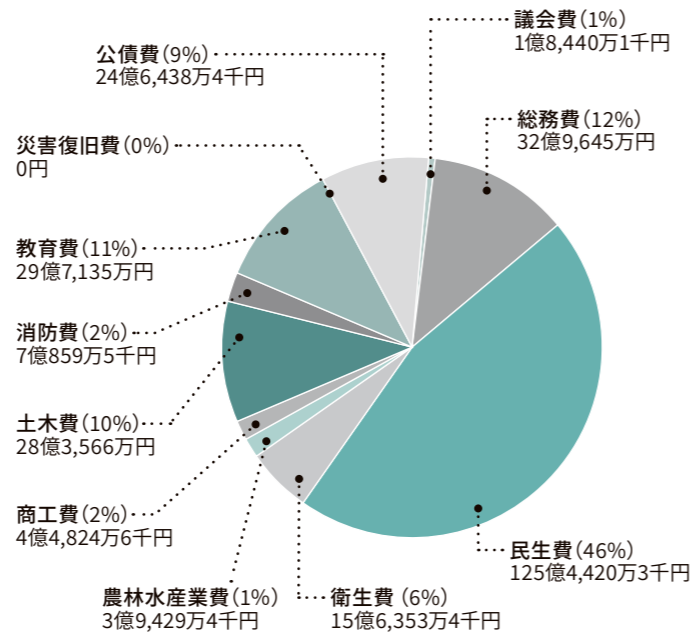
※人口は令和5年3月末の人口(64,453人)で算出しています

一般会計の歳出 274億1,111万7千円

歳出性質別グラフ



歳出目的別グラフ



**一般会計の
決算状況・実質収支額**
実質収支額は12億9,495万7千円、令和3年度に比べて9,033万3千円の増となりました。また、実質収支額12億9,495万7千円は令和5年度予算へ繰り越しました。

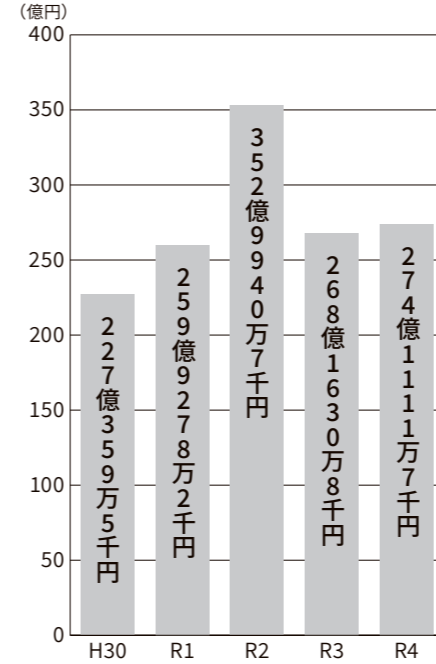
支出の状況
一般会計の歳出は274億1,111万7千円で、令和3年度に比べて5億9,480万9千円(2.2%)増えています。これは、総合センター「ヴィーブル」文化会館改修工事や合志中学校改修工事の増が主な要因です。また、市民1人当たり、約43万円が支出されたこととなります。

※令和4年度一般会計決算書では歳入290億3,673万3千円、歳出274億1,696万円となります

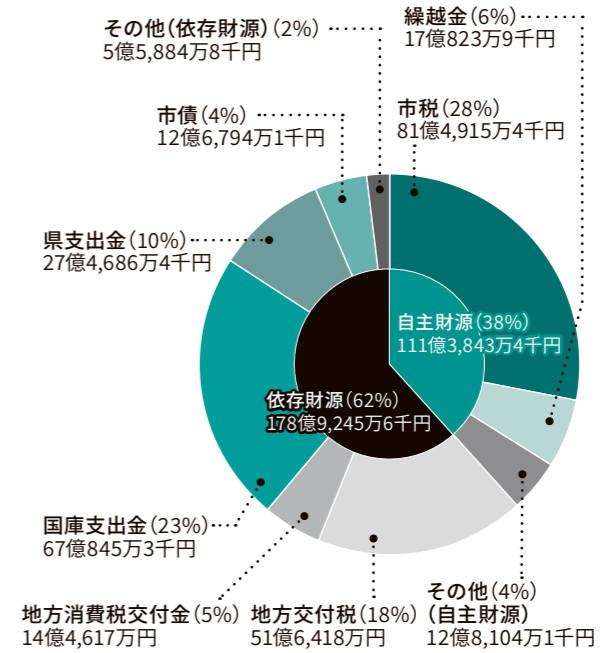
市民の皆さんが納めた税金などが、どのように使われ市の財政が運営されているのか、市の財政状況について令和4年度決算の概要を地方財政状況調査表(決算統計)に基づいてお知らせします。
決算統計は総務省の基準により決算を分析したもので、後期高齢者医療広域連合へ派遣している職員の人員費相当分を除いています。
決算額は、御代志地区土地区画整理事業や社会資本整備総合交付金事業など令和3年度中に事業が完了せず、繰り越した財源を含めた額となります。

一般会計の歳入 290億3,089万円

決算額(歳出)の推移



歳入グラフ



収入の状況
一般会計の歳入は290億3,089万円で、令和3年度に比べて5億6,344万3千円(1.8%)増えています。これは、市民税や地方交付税が増加したことが主な要因です。市民の皆さんが納めた市税(市民税や固定資産税、軽自動車税など)は、令和4年度決算で歳入の約28%を占めています。



▼特別会計の実質収支

	歳入決算額	歳出決算額	実質収支
国民健康保険特別会計	63億6,653万3千円	63億1,151万2千円	5,502万1千円
後期高齢者医療特別会計	7億7,494万円	7億7,011万4千円	4,826万円
介護保険特別会計	50億1,635万7千円	49億620万円	1億1,015万7千円
工業団地整備事業特別会計	2,040万6千円	1,148万円	892万6千円

歳入総額 290億3,089万円	歳出総額 274億1,111万7千円	差引額(形式収支額) 16億1,977万3千円
差引額(形式収支額) 16億1,977万3千円	翌年度へ繰り越すべき財源※ 3億2,481万6千円	実質収支額 12億9,495万7千円

※令和4年度中に事業が完了せず、令和5年度に繰り越す財源